

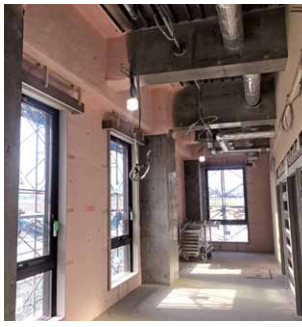
地域医療情報

■問合先／病院整備推進課（☎58-5111・75-3111代表）
平成30年10月に開院予定の
さくらがわ地域医療センターの建設工事状況

3月末時点において、3階や屋上のコンクリートを打設し、上棟しました。外壁のタイル貼りや窓枠の設置、内装工事などが始まっています。



提供：有限会社中川フォトスタジオ
 さくらがわ地域医療センター全景



内装



内観



外観

災害時における

協定を締結

1月29日に、水戸市内のホテルで福島県いわき市と桜川市を含む県内35市町村との間で「原子力災害時におけるいわき市民の広域避難に関する協定」の締結が行われました。

この協定は、福島県内で原子力災害が発生した場合に、いわき市住民約35万人が協定であらかじめ定められた茨城県内の各市町村へ避難するもので、桜川市では最大13,500人を受け入れる予定になっています。



原子力災害時における
 いわき市民の広域避難に関する協定締結式
 清水敏男いわき市長と協定を交わした
 大塚市長を含む茨城県内35市町村長



協定を交わした給水施設所有者の皆さんと大塚市長

また3月5日には、桜川市と株式会社つくばイワサキ、株式会社スミハツ、株式会社マールレフィルターシステムズ、黒沢建設株式会社は、災害発生時の市民生活の安定を図るため、台山高森工業団地内の豊富な地下水がある井戸水の無償供給を受けるための協定を締結しました。

この井戸は台山高森工業団地内の4社が所有するもので、台山高森工業団地共同給水施設として管理運用されています。

施設代表の株式会社つくばイワサキ井澤千多香代表取締役は「災害時に少しでも市民の皆様の力になれば」と話していました。

■問合先／防災課（☎58-5111・75-3111代表）



通所介護（短時間・1日）リハビリテーション部
 居宅介護支援（ケアマネジャー）

リハビリハート総合介護ケアセンター

理学療法士 本橋寛樹

介護のご相談・リハビリ無料体験ご送迎も可能

0296-73-6965

桜川市西桜川2-18-5(50号沿い) 晤實さん・茨城トヨタさんとなり



この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています